

平成30年11月11日  
今週のベストショット



奈多グラウンド 新町ウインズ 対 奈多フェニックス  
三回表、一挙14点を挙げたウインズの一番泉太一選手のHR。

写真：レッドサンデーズ 古賀 開

### 奈多グラウンド 乱打戦の予感が・・・

新町ウインズ (8勝5敗) 101401 16 藤田○ー吉浦

奈多フェニックス (6勝7敗) 24101 8 太田●ー今林(英)、香山

HR：西藤、安藤(奈多フ) 泉、藤田(新町ウ) 2BH：福島、西藤、太田(奈多フ)

盗塁：安藤(一) 2(新町ウ)

冬の訪れを感じる試合となった。両チーム最終戦を勝ち星で終わりたい中、一回表ウインズ二番安藤(一)選手がエラーで出塁すると、盗塁の送球が逸れたのを見逃さず生還し先制。一回裏フェニックスは、二番福島選手が四球で出塁すると、三番西藤選手が左中間へHRを打ち逆転する。二回裏フェニックスは、七番香山選手が内野安打で出塁すると、二番福島選手、三番西藤選手の連続タイムリーで4点を追加する。なんとか点差を縮めたいウインズは三回表、一番泉(太)選手が安打で出塁すると、打者一巡する猛打で、泉(太)、藤田選手のHRなどで一挙14点を得点する。1点でも得点差を縮めたいフェニックスは、三回裏五番安藤選手のHRで1点を返すと、五回裏にも1点を返すも逆転には至らず試合終了。両者4本ものHRが飛び出すなどの乱打戦だったが、力のぶつかり合いを制したウインズに軍配が上がった。(記事・写真：レッドサンデーズ 古賀 開)



試合前、気合十分のフェニックス。



迎え撃つ新町ウインズ。



集合で握手をする両監督。



フェニックス先発太田投手。



三回表、HRを放つ活躍、新町ウインズ泉（太）選手。



先発し、HRも放つ新町ウインズ藤田選手。



本日3安打を放つ新町ウインズ宮原選手。



4安打を放ち、攻守にわたって活躍する今林選手。



四回裏、代打でライト前ヒット！新町ウインズ渡辺選手。



一回裏にHRを放つフェニックス西藤選手。



二回裏、センターへ二塁打を放つフェニックス福島選手。



三回裏、レフトへHRを放つフェニックス安藤選手。



四回裏、レフトへ技あり二塁打を放つ太田選手。



五回裏、ヒットで出塁し、好走塁を見せる能丸選手。

**青松園A 投打で大活躍の今林（瑠）投手！奈多クラブの貫禄の勝利！初回到明暗！**

ソルトベイスターズ	(4勝9敗)	0000000	0	酒井●	一大門
奈多クラブ	(9勝4敗)	7000000	7	今林（瑠）	○—安河内

**HR**：今林（瑠）（奈多ク）

11月に入り朝6時はまだ真っ暗な状態。寒さで体を動かすにもひと苦労。なかなかボールが見えにくい中で

の両チームが試合前の練習を始め、7時にきっちり試合開始となった。一回表のソルトベスターズの攻撃は一番中村（健）選手、二番打者吉田選手と二者連続三振。しかし、三番酒井選手がレフト前ヒットで出塁。ここで期待された四番野口選手だったが凡退。奈多クラブ先発今林（瑠）投手の立ち上がりを攻めきれずに初回のソルトベスターズの攻撃は無得点に終わった。対する奈多クラブの一回裏の攻撃は、一番今林（祐）選手が制球に苦しむソルトベスターズ先発酒井投手から四球を選び出塁。二番打者今林（賢）選手がレフト前ヒットで無死一二塁とチャンスが広がった。ここで三番打者今林（瑠）選手が本塁打を放ち3点を先制する。更に制球に苦しむソルトベスターズ酒井投手を攻めて四球や失策などを絡めて打者一巡の猛攻で、この回一挙7点を奪って奈多クラブが試合の主導権をがっちり握った。一回が終わった時点でこの試合はどうかと正直思った。しかし、二回以降はソルトベスターズ酒井投手が制球に苦しみながらも粘りの投球と味方の好守備にも助けられて無失点に抑えた。そんな酒井投手の頑張りに応えたいソルトベスターズ打線は、三回表中村（健）選手がライト前ヒットで出塁してチャンスを作るも得点にならず。四回表も大門選手がヒットで出塁してチャンスを作ったが無得点に終わった。五回表も松浦選手がセンター前ヒットで出塁し無死一塁のチャンスを作ったが後続が続かず無得点。そのまま奈多クラブの好投手今林（瑠）投手を攻めきれずにソルトベスターズは完封負けを喫した。二回以降はお互い互角の勝負だっただけに、明暗を分けた初回の攻撃が悔やまれる。両チームの投手の好投で二回以降は締まったナイスゲームでした。強豪奈多クラブと互角の試合をしたソルトベスターズの選手は来年以降の自信になったと思います。両チームの皆様お疲れ様でした、ありがとうございます。

（記事・写真：和白新町パイレーツ 田村 正博）



試合開始で闘志を見せる両監督。



粘りの投球を見せたソルトベスターズ酒井投手。



シュアな打撃を見せたソルトベスターズ大門選手。



貫禄の投球を見せる奈多クラブ今林（瑠）投手。



チャンスを作り今林（瑠）投手を追い詰めるソルト打線。



クリーンアップに繋ぐ働きをする奈多クラブ今林（賢）選手。



華麗な守備でチームに貢献する奈多クラブ今林（祐）選手。



ヒットで出塁してチャンスを作ったソルト中村（健）選手。



堅実な守備でチームの危機を救ったソルト松浦選手。



先制本塁打と完封勝利の投打で大活躍の今林（瑠）投手。

### 青松園B 双方の今季最終戦！

三苦三球会 （6勝6敗1分）000000 0 上村●—半田  
 奈多サンデーズ（7勝5敗1分）04212× 9 砂場○—野々下

HR：近藤、野々下（奈多サ） 盗塁：大津2、堺（太）（三球会）野々下（奈多サ）

奈多サンデーズは二回裏、一死から六番宮口選手が左前安打で出塁すると続く七番木下選手は四球を選び一死一二塁とする。相手投手の暴投で進塁すると八番佐護選手の打球は三塁へ。これを三球会内野陣の失策により、

サンデーズが先制点を挙げる。その後も一番江口選手の適時打などでこの回だけで4点を奪う。サンデーズは三回裏にも五番近藤選手の2ランHR、四回裏には四番野々下選手のソロHRなどで着実に得点を重ねていく。一方、三球会も反撃といきたいところではあったが、サンデーズ先発の砂場投手の前にわずか2安打に封じられ三塁は踏めど、本塁が遠い。結局四回以降は二塁すら踏むことができず、サンデーズ砂場投手の前に完封負けを喫してしまった。(記事・写真：雁の巣ライナーズ 明瀬 旭)



奈多サンデーズ先発の砂場投手。



一回表、盗塁を阻止の送球が砂場投手の背中に直撃する。



三球会先発の上村投手。



二回表、三球会堺(太)選手の盗塁。



二回裏、サンデーズ一番江口選手の中前適時打。



三回表、三球会大津選手の中前打。



四回裏、サンデーズ四番野々下選手の右中間への本塁打。



本日の必勝バッテリー！三球会打線を封じた砂場投手（左）  
1本塁打を含む3安打猛打賞の野々下捕手（右）。

## 第25週編集後記

WSLの皆さん、コンニチハ！

第25週、11月11日は3試合が行われました。

奈多グラウンドの新町ウインズ対奈多フェニックス戦は、ウインズが5点ビハインドを三回表に12安打で一挙14点を挙げ鮮やかに逆転すると、藤田投手がフェニックスに2HR8点を取られるも、大量点に守られて16-8で完投勝利。19安打を放ったウインズの繋ぎりの良さに足を絡めた利祖的な攻撃だった。

青松園Aのソルトベスターズ対奈多クラブ戦は、一回裏に3安打4四球で一挙7得点の奈多クラブが主導権を握るも、両チームの得点はこれだけ。毎回ランナーを出し塁を賑わせた奈多クラブをソルト酒井投手を中心によく守ったソルトだが、初回の失点が大きすぎた。初回2HRを放った今林瑠生投手が投打に活躍し、最終戦をものにしたが、リーグ3連覇を逃した悔しさを来年にぶつけて欲しい。

青松園Bの三苦三球会对奈多サンデーズ戦は、先週29得点で大勝したサンデーズが勢いそのままに二回からの毎回得点で9得点。打っては四番野々下選手、五番近藤選手のアベックHRなど10安打。投げてはサンデーズ砂場投手が被安打2、9奪三振で見事完封。0-9でサンデーズが最終戦を制した。

さあ、平成30年度のWSLも残り一週となりました。

残りをしっかり戦って、今季を締めましょう。

そして、12月9日は、三地区対抗戦と閉幕式です。